

「南海トラフ地震臨時情報」の発表、大規模・突発地震による学校・家庭の対応

伊勢市立明野小学校 ☎ 24-5171

○ 南海トラフ地震臨時情報 ■ 突発的な地震の場合

【 確認事項 】

- 1 在校中・登下校中・在宅中に「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合、情報収集に努め平常通りとします。
- 2 在宅中に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）または（巨大地震警戒）」が発表されたら、解除になるまで学校は「臨時休校」となります。
- 3 在校中に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）または（巨大地震警戒）」が発表されたときや、大規模な突発地震（震度5弱以上）が発生した場合は、保護者への引き渡しを行います。なお、地震発生時に、二次災害のおそれがある場合や津波警報が発表されている場合は、原則、学校管理下で保護します。
- 4 登下校中に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）または（巨大地震警戒）」が発表されたときは、状況に応じて、自宅または学校に向かわせ避難させます。
- 5 児童の安全が確認でき、保護者への引渡しを行う場合には、家庭環境調査票をもとに、確実に保護者に引き渡します。
- 6 明野小学校は、「指定避難所」及び「津波緊急避難所」に指定されています。
- 7 事前に家族で避難場所・避難経路を確認しておいてください。

居場所	登校中・始業前	学 校 に い る と き			下 校 時	在 宅 時
		授 業 中	休 み 時 間	放 課 後		
学 校 の 対 応	○登校中の児童 学校か、家の近い方へ急いで向かう。（自宅に戻った児童は学校へ連絡する） 通学団登校が始まっている場合は、学校へ向かう。 ○登校した児童 直ちに教室に入る。 ■大きな塀や屋根から離れ、頭を保護して屈む。 ■揺れがおさまったら ◆近い所へ避難する。（学校・自宅・公園等） ※近くの大人の指示に従う。	○先生の指示に従い、帰りの支度をする。 ■教室 ◆机の下に潜り、脚を持つ。 ■運動場 ◆中央に集り、頭を保護して身を屈める。 ■体育館 ◆中央に集り、頭を保護して身を屈める。 ■プール ◆プールサイドに集まり、頭を保護して身を屈める。 ■理科室・家庭科室 ◆火を消し、頭を保護して身を屈める。 ■図書室 ◆書架から離れ、机の下に潜る。 ※先生の指示に従う。	○教室に戻る。 ○先生の指示に従い、帰りの支度をする。 ■教室 ◆机の下に潜り、脚を持つ。 ■廊下・階段 ◆近くの教室に入り、机の下に潜る。 ◆転げ落ちないように注意し、頭を保護して身を屈める。 ■トイレ ◆戸を開け、身を屈める。 ■昇降口 ◆下駄箱の転倒から身を守り、頭を保護して身を屈める。 ■運動場 ◆中央に集り、頭を保護して身を屈める。 ■校舎裏・学級園等 ◆校舎から離れ、頭を保護して身を屈める。 ※揺れがおさまったら ◆近くの先生の指示に従い、運動場へ避難する。 ◆先生がいない場合は、自分たちで判断し、声を掛け合って運動場へ避難する。	○できるだけ早く、家に帰る。 ■大きな塀や屋根から離れ、頭を保護して屈む。 ■揺れがおさまったら ◆近い所へ避難する。（学校・自宅・公園等） ※近くの大人の指示に従う。	○自宅待機 ◇学校からの連絡を待つ。 ■頭を近くにあるもので被い、身を屈める。 ■揺れが収まったら ◆家の人の指示に従う。 ■家の人がいないうち ◆家族で決めてある避難方法をとる。	
	○出勤 ◇児童の安全確認・登校指導 ○保護者への児童の引渡し準備 ■可能な限り出勤 ■登校中の児童の安全確認、登校指導	○授業中止 ◇下校支度・引渡し準備 ■児童の安全、被害状況確認 →報告・指示待つ ■余震に注意 ■地域の安全確認	○児童数と安全確認 ◇下校支度・引渡し準備 ■児童の安全、被害状況確認 →報告・指示待つ ■余震に注意 ■地域の安全確認	○教室に戻って、残留者の有無の確認 ■残留者の確認 ■児童の安全、被害状況確認 →報告・指示待つ ■地域の安全確認	○学校周辺にいる児童の下校指導 ■下校中の児童の安全確認、下校指導 ■被害状況報告 ■余震準備 ■関係機関と連携し、避難所準備	○伊勢市災害対策本部の指示により行動 ■家族・家屋の安全対策後、可能な限り出勤